



政権選択の選挙戦、事実上始まる

マニフェスト公表

7月21日、衆議院が解散され、8月30日投票に向け、選挙戦は事実上スタートしました。7月27日には、菅直人代表代行がこの埼玉3区を訪れ、新越谷駅頭で演説しました。この街頭演説会には、細川律夫総支部長はもちろん、島田智哉子、行田邦子両参議院議員も加わり、平日の午後という時間帯にもかかわらず、約700名の聴衆が菅代表代行らの訴えを熱心に聞きました。

この演説会で、細川律夫総支部長は、政権交代の必要性を強く訴えるとともに、すでに役人に頼らない政策立案を続ける民主党にこそ政権担当能力があることを主張しました。また、菅代表代行は、議会制民主主義の発祥の地であるイギリスへ視察した経験を踏まえ、官僚の手による政策決定や天下りといったことはイギリスでは考えられないとし、現在日本であたりまえに行われている官僚主導の政治を大きく変えなければならない、と訴えました。



この総選挙に対し、民主党はマニフェスト（政権公約）を公表しました。主な内容を記します。

1. [ムダづかい]

税金は、官僚と一部政治家のものではありません。国民の税金を、国民の手に取り戻します。

国の総予算207兆円を全面的に組み替え。税金のムダづかいと天下りを根絶します。議員の世襲と企業団体献金は禁止し、衆議院定数を80削減します。

2. [子育て・教育]

子育ての心配をなくし、みんなに教育のチャンスをつくれます。

中学卒業まで、1人当たり年31万2000円の「子ども手当」を支給します。高校は実質無償化し、大学は奨学金を大幅に拡充します。

3. [年金・医療]

年金、医療、介護の不安をなくし、誰もが安心して暮らせるようにします。

「年金通帳」で消えない年金。年金制度を一元化し、月額7万円の最低保障年金を実現します。後期高齢者医療制度は廃止し、医師の数を1.5倍にします。

4. [地域主権]

地域のことは、地域が決める。活気に満ちた地域社会をつくれます。

「地域主権」を確立し、第一歩として、地方の自主財源を大幅に増やします。農業の戸別所得補償制度を創設。高速道路の無料化、郵政事業の抜本見直しで地域を元気にします。

5. [雇用・経済]

あなたの町の小さな会社や工場を支え、安心して働き続けられるようにします。

中小企業の法人税率を11%に引き下げます。月額10万円の手当つき職業訓練制度により、求職者を支援します。地球温暖化対策を強力に推進し、新産業を育てます。

以上が民主党マニフェストの最重点項目ですが、それを含み、55項目の政権公約が掲げられ、各項目に具体的な予算の数字が載せられています。また、どの時期までに実施するかという工程表も発表されています。

法務分野からは2項目

細川律夫が担当している法務の分野からは、次の2項目が掲載されています。

49. 取調べの可視化で冤罪を防止する。

50. 人権侵害救済機関を創設し、人権条約選択議定書を批准する。

取調べの可視化とは捜査段階ですべてを録画・録音することで、自白の強要による冤罪を防止し、自白の任意性をめぐる裁判の長期化を防止することが目的です。人権救済機関の設置とは、以前法務省が提案したことがありますが、与党の一部から反対意見がでて、いまだに実現しないもの。民主党はそれに独自案を加えています。選択議定書とは、個人が国際機関に対して直接に人権侵害の救済を求める個人通報制度を定めたもので、多くの国が批准しているところです。

8月5日,7日に集会

衆議院総選挙の公示を目前に控え、草加、越谷で別記のとおり、「政権交代を実現しよう」というタイトルで、事実上の総決起集会を開催いたします。ぜひ、皆様の多数のご参加をお願いいたします。

また、選挙戦には多数のボランティアの皆様のご協力が欠かせません。短時間でも結構ですから、ぜひ、事務所（右に記載）にご連絡ください。

政権交代を実現しよう

草加集会

と き 8月5日(水)午後6時30分

ところ 草加アコスホール

(草加東口ヨーカドー7F)

越谷集会

と き 8月7日(金)午後6時30分

ところ 越谷サンシティ小ホール

(新/南越谷徒歩3分)

越谷事務所 越谷市越ヶ谷2-2-1 048-963-0835

草加事務所 草加市氷川町2139-18

048-921-0360



細川律夫より一言

猛暑が続いていますが、お之為で
しょうか。今度の選挙は予断なく
政権選択の選挙です。自民党の菅
太郎が民主党の鳩山由紀夫代表の
選択です。鳩山総理誕生で
民主党のマニフェスト(政権公約)
の政策を実現させて下さい。
私も全力で頑張ります。